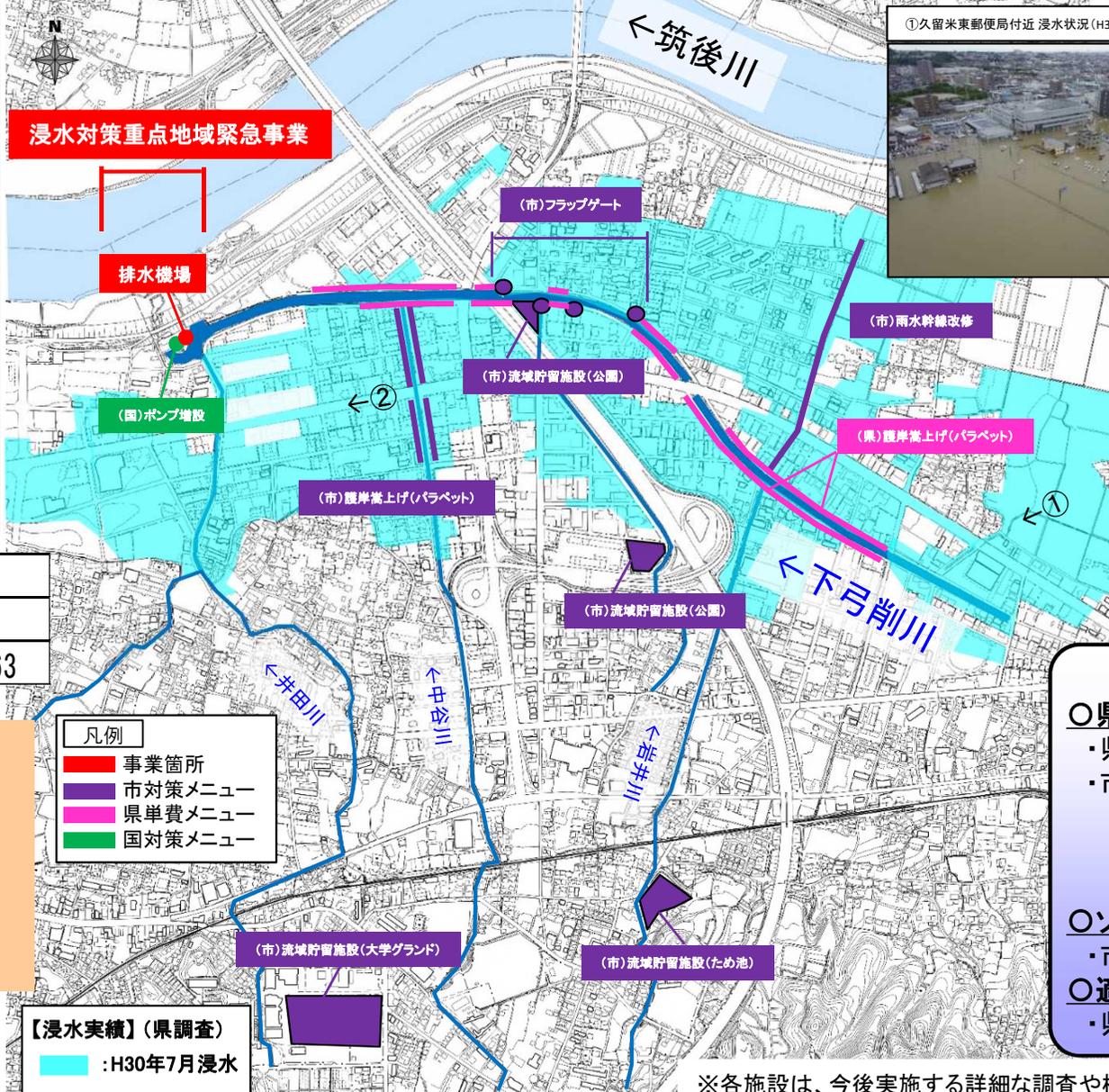


浸水対策重点地域緊急事業【筑後川水系下弓削川】（福岡県）

防災・安全交付金

福岡県久留米市の下弓削川では、平成30年7月の豪雨により、床上浸水304戸、床下浸水1,059戸の甚大な浸水被害が発生。
 このため、浸水対策重点地域緊急事業により、排水機場を整備し、早期に地域の安全性の向上を図る。



	浸水戸数(戸)		
	床上	床下	計
H30.7	304	1,059	1,363

【全体計画】
 河川名 : 一級河川 筑後川水系下弓削川
 事業内容 : 排水機場、用地補償 等
 全体事業費 : 約7億円
 事業期間 : R2~R5
 施工地 : 久留米市

凡例

- 事業箇所
- 市対策メニュー
- 県単費メニュー
- 国対策メニュー

【令和2年度当初】
 事業内容 : 測量設計、用地補償
 事業費 : 40百万円 (国費20百万円)

【浸水実績】(県調査)
 : H30年7月浸水

〈県等の独自事業〉

- 県単独事業、市事業との連携
 - ・県: 護岸嵩上げ(パラペット)
 - ・市: 流域貯留施設、雨水幹線改修、護岸嵩上げ(パラペット)、フラップゲート
- ソフト対策
 - ・市: 居住誘導区域の見直し 等
- 適切な維持管理
 - ・県: 河道の長寿命化計画策定

※防災・安全交付金については、国の意図を示すものであり、計画への配分後の用途は地方の裁量に委ねられ、国の意図と異なる配分を妨げるものではない。

※各施設は、今後実施する詳細な調査や検討等の結果により、変わる可能性もある。